



広重版画より 三島 朝霧

## 第2410回例会

2025.2.6晴

司会 杉崎亮慈君

国歌斉唱 四つのテスト

ロ-タリーソング 「奉仕の理想」  
指揮 柴崎恵子君

### 会長挨拶

会長 鈴木正二君

最近年令ということをよく考えます。正月2日が誕生日で満76才になって、今は77才の人生を歩んでいるので喜寿の年になっています。自分がそんな年令になったのかとびっくりしていますが、小さい頃の老人の思い出は、60代からの人は本当に年寄りという感じがありました。いろいろな会合に出て出席者の中で2~3番目の年長者だと思うこともよくあります。そういう年齢になって、今のこの若さは何だろうと思います。15才から20才は昔に比べて若返っていると思います。私の場合56才から61才位と考へても納得します。それは体を酷使しなくなった、整った医療体制、食べ物等いろいろな社会環境の変化のおかげだと思います。先日協同組合の賀詞交歓会があり、昔役員をやって今は第一線を引いた人も招待をされたので出席しました。資格者は10名強いるようですが出席したのは7名でした。その人達は皆会長としてまだ仕事をしている人でした。いわゆる社会との接点を持っている人です。会社を完全に抜けて隠居状態の人は病気になったり亡くなったりしています。多くの人と交流するにはロータリークラブは最強です。皆さん、これからもロータリー活動を楽しんでいきましょう。

### “こんにちは、ようこそ”

ゲスト 諏訪部行生さん  
室伏君・鈴木(正)君・川名君・木村君のゲスト

### 出席報告

	出席総数	出席率	メンバー	修出席率
前々回	36/49	73.43%	39/49	79.59%
今回	42/49	85.71%	会員総数	52名

欠席者 川名君、窪田君、須田君、諏訪部君、田代君、西川君、藤江君

### 幹事報告

幹事 加藤憲勝君

- 本日の例会、卓話は山本孝介君です。よろしくお願いします。
- 静岡第1グループ親睦ゴルフの案内が来ました。4月7日(月)です。
- 日本盲導犬協会様より寄付金への令状が届きました。  
~お礼 この度は、あたたかいご寄付を受け賜りまして誠に有難うございました。お預かりいたしましたご寄付は、「視覚障害者の社会参加と自立推進の一助としての盲導犬育成」のために、大切に活用させていただきます。現在、日本で活躍する盲導犬の数は796頭(2024年3月末時点)です。しかしながら、盲導犬との補講を希望している方は約3,000人ともいわれており、まだ数多くの目の見えない、見えにくい方々が盲導犬と歩きたいと希望し、盲導犬と共に新たな一歩を踏み出すことを心待ちにしています。盲導犬育成は誕生から引退後の暮らしまで、多くの時間と手間、そして費用が必要になりますが、公的助成の少ない私たち日本盲導犬協会の財源は、96.1%(2023年度実績値)が皆様からのあたたかいご寄付や募金に支えられております。どうか私たちの活動をご理解いただきまして、今後とも末永いご支援を受け賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。~
- 「抜萃のつづり」を配布してあります。クマヒラホールディングス、熊平雅人会長のご厚意で毎年いただいている本です。
- 次回例会は2月13(木)12:30 クラブフォーラムです。世界平和と紛争予防について話し合います。

## 自己紹介

山本孝介君

## 1 略歴

私は父親、母親の出身がどちらも福岡県で、5歳までは母方の実家で育ちました。九州男児の魂が眠っていることとなります。その後、千葉県千葉市に引越し、地元の公立小学校に進学しました。周囲の影響で5年生から進学塾に通い始め、慶應義塾中等部に進学しました。慶應の附属校は、素晴らしいエスカレーターが用意されていて、留年さえしなければ、100%大学に進学できることになっていました。するとどうなるか。進路や将来を考えることもなく、中学の頃から大学生のような意識で腑抜けた生活ができることとなります。皆が腑抜けるわけはありませんが、私は腑抜けました。当時何をしていたかは最早よくわかりませんが、順当に進級して、慶應義塾大学法学部法律学科に進学しました。

大学では、完全な楽器未経験者でも入れる緩めの吹奏楽サークルに所属し、2年間、アルトサクソを担当しました。個人レッスンを受けたらして頑張りましたが、今もリードから音が出ないかもしれません。3年生になって、司法試験に挑戦しようと決めましたが、勉強の習慣が身につけていなくて酷い成績で落第を繰り返しました。結局、就職活動をして日立システムアンドサービスという会社の人事部に就職しました。そこで電話の取り方から始めて、会議の設営や資料準備、勤怠管理の基礎、親会社子会社の関係、社内の人間関係や派閥など、色々勉強させてもらいました。ただ、働いているうちに、この労働時間を全て勉強時間に当てることができるならば、司法試験も合格するのではないか?と思うようになり、退職して再度司法試験を目指すことになりました。明治大学のロースクールに入学し、授業や模試を除いて週40時間を勉強にあてる生活を続け、2008年に司法試験に合格しました。「司法修習」という国の用意した1年間の研修期間を経て、千葉市の法律事務所に入所しました。そこに同期先輩の女性弁護士が勤めていて、縁あってその人と結婚することになりました。妻の実家が三島で、父親が沼津で弁護士をしている関係で、2014年に長泉町に引っ越してきました。子供は小学生の男子2名と、保育園の女子1名で、先日のクリスマス例会に参加させて頂きました。義理の父の名前は、後藤正治といいます。おそらく30年くらい前まで三島のロータリークラブに所属していました。後藤正治経由で、私に対して、ロータリーどうかね、というお誘いを何度か頂いていたのですが、昨年2月、三島三田会という慶應の卒業生の集まりで、隣に座った木村さんから、ロータリーどうかね、とお誘い頂いて、入会となった次第です。

## 2 仕事内容

勤務先の「のぞみ法律事務所」は、義理の父、妻、私のほか2名、計5名の弁護士が在籍しています。当事務所の業務ですが、一般の企業・個人のお客様からは、債権回収、事件・事故対応、契約トラブル、労働問題、離婚、相続、遺言、成年後見などの事件をご依頼頂いています。マンション・別荘地の管理組合や、病院、介護施設からの依頼が多いので、今申し上げた事件の取り扱いが多いのですが、法律事務所の広告によく出てくる債務整理やB型肝炎訴訟、刑事事件なども幅広く対応しています。顧問先の企業からは、気遣いメールで質疑応答を受けたり、契約書をチェックしたりしています。更に、各自の弁護士が、裁判所から国選弁護士、成年後見人、相続財産清算人、破産管財人などの配点を受けたり、保険会社から交通事故の弁護士特約対応の配点を受けたり、市町村のいじめ問題対策委員とか個人情報保護委員などに就任したりしています。

弁護士は、必ず各都道府県の弁護士会に所属しないといけないことになっており、私は静岡県弁護士会に所属しています。弁護士会には、月5万円の会費支払義務があるほか、労務の提供をしなくてはなりません。私は、弁護士会の無料電話相談のシブに入っていたり、消費生活センターのピラ配りに弁護士会の一員として参加したり、裁判のデジタル化について会員に周知啓蒙する役割を担ったり、司法試験に合格した司法修習生の面倒をみたりしています。

私個人の生活サイクルですが、日中は事務所や出先で通常業務や弁護士会の労務を処理し、夜間に、御殿場とか伊東とか各地の警察署に留置されている人に会いに行ったり、溜まっている書類作業を進めたり、ホームページ更新や求人募集を考えたりしています。平日は夜遅くまで事務所にいることが多いですが、休日は仕事をせず、子供たちの習い事の送迎をしたり、公園に連れて行ったりしています。

## 3 お役立ち情報

無料求人広告詐欺にご注意ください。10年くらい前から流行っていますが、いまだに被害がなくながありません。無料求人広告詐欺というのは、例えば、ハローワークなどに求人を出した企業に対し、悪い会社が電話をかけてきて、求人情報をうちでも掲載しませんか、最初の3週間は無料です、と勧誘してくるものです。無料なら試してみるか、と安易に申込書にサインすると、実は掲載期間は無期限で3週間掲載ごとに料金20万円、初回3週間無料、所定の手続きをしないと解約できない、という約定になっていて、解約がなされないまま3週間が過ぎたところで20万円の請求書が届いてびっくりすることになります。手口はいろいろあるので、今話したのは一例ということになります。

注意点その1は、従業員に無料求人広告詐欺があることを周知するほうがよいということです。求人情報を掲載する作業を従業員に一任すると、従業員が勧誘の電話を受けて、無料ならいいかと独断で申し込んでしまうことがあります。また、解約の必要書類が後日郵便で届くシステムの場合、ダイレクトメールとか、アンケートのお願いを装って届くことがあり、郵便受付担当の従業員が、求人広告に関する大事な書類とわからずにごみ箱に直行させてしまうことがあります。

注意点その2は、インターネット上の求人情報が充実していても、信用しないことです。この手の詐欺サイトの場合、利用者が自分でサイトにログインして加除修正できません。広告を依頼していったん掲載されるとその後、解約しても情報を消してもらえないことが多いです。掲載情報が溜まっていく一方です。近所の見つけた会社の求人情報が載っていると、あの会社も使っているなら、いいサイトかもなあと、信用してしまいがちです。しかし、それは本気で求人掲載を利用しているわけではなく、勧誘に乗ってそのまま掲載されっぱなしになっている可能性があるわけです。あるいは掲載依頼もなく勝手に名前が使われている可能性も否定できません。

注意点その3は、これは求人広告詐欺に限らないことですが、新しい取引先は、素性をきちんと調べることをお勧めします。例えば、相手企業の本店所在地がたとえ東京都中央区銀座でも、立派な企業と思わないことです。インターネットで所在地を検索すると、バーチャルオフィスであることが判明する場合があります。また、法人登記を取ると、設立から1年しか経っていなかったり、代表者の住所が本店所在地からだいぶ遠かったりと、気づく点が見つかることもあります。ちなみにインターネットで登記簿を取る登記情報提供サービスは、アカウント作成無料、年会費はかからず完全従量課金なので、登録しておくといえます。

注意点その4は、請求書をほっておくと提訴されることもあるので、請求書が届いたら弁護士に相談してみてください。

※スマイル・会員慶事・表彰は次号に掲載します。

(週報担当:秋山)